

そりゆうし
素粒子

■ 用語解説 ■

(elementary particle) 物質を構成する最小の単位のことである。現在のところの物質を構成する素粒子と考えられているものはクォークとレプトンである。今後、これらの内部構造が存在されることが証明されれば、その内部構造を構成するものが素粒子となる。現在は、物質粒子として6種類のクォークと6種類のレプトン、力を媒体する粒子としてグルーオン、光子、ウィークボソン、重力子（グラビトン）、ヒッグス粒子が素粒子と考えられている。